

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	学び合い人と文化を育むまち
基本方針	子どもが健やかに育つまち
基本施策名	学校教育の充実

	所属	職名	氏名
作成者	学校教育課	課長	沖 雅彦
評価者	学校教育課	部長	平林 洋一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	<p>第2次総合計画の基本施策に定める“たくましい安曇野の子ども”を育むため、学校の授業・行事等へ幅広い地域住民や保護者等が参画し、地域全体で子どもたちの成長を支える「安曇野市コミュニティスクール事業」の積極的な推進を図っています。また、特別な配慮（障がい児支援、医療支援、不登校適応指導等）を必要とする児童・生徒に対しては、県加配のほか市費加配64人を小中学校に配置し、個に寄り添った教育環境の整備に努めています。</p> <p>学校施設整備については、普通教室への空調設備の整備とともに、非構造部材の耐震化及び躯体の補強等を行う「長寿命化改良工事」を実施しました。なお、将来的な学校施設の再整備に向けた安曇野市学校施設長寿命化計画を本年度策定しました。</p> <p>ICT教育の推進では、平成29年度に市内7中学校の全普通教室（126教室）に配備した「電子黒板」による授業効果をより高めるため、教員に対する操作研修を積極的に展開しています。今後、中学校での効果等を検証し、小学校への拡充します。</p> <p>また、今後の児童・生徒数の減少を見据え、小中学校並びに学校給食センターのあり方について検討していく必要があります。</p>
基本方針 (目指すべき方向性)	学校や家庭、地域が協働して「たくましい安曇野の子ども」を育み、活力に満ちた特色ある学校づくりを進めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H29	H30	H31	達成率	進捗状況	所管課
不登校の割合	%	1.3	0.5		1.9	2.0		停滞	学校教育課
学習支援等ボランティア登録数	人	400	600			153	25.5	停滞	学校教育課

施策指標の進捗状況と分析	<p>「不登校の割合」は、平成30年度に不登校の定義が緩和された影響で大幅に増加（H29：104人 H30：142人 R1:151人）し、支援に取り組んでいるもののなかなか登校に結び付かない状況です。他の自治体においても同様の傾向が見られます。今後も個に寄り添ったきめ細やかな支援を継続します。</p> <p>また、「学習支援等ボランティア登録数」の達成率が低い要因として、市民等への周知の不足が考えられるため、広報あつみの等により機会を捉えながら周知を図っていきます。</p>
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H29	H30	H31	R 2	R 3	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0110005	教育委員会費	教育総務係	4,853,303	4,779,685	4,895,990			14,528,978	義務業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1.15	
2	0110012	入学準備金貸付事業	教育総務係			5,936,640	11,288,000	12,281,000	29,505,640	政策的業務	継続	期限なし	事業効果を高めるための方策を検討	0.23	
3	0110015	スクールバス運行事業	学校庶務担当	69,609,391	78,111,995	75,079,675	85,575,000	82,247,000	390,623,061	政策的業務	継続	期限なし	事業の進め方の改善が必要	0.2	
4	0110020	学校行事バス運行事業	学校庶務担当	7,332,440	7,906,225	7,037,429	10,747,000	10,826,000	43,849,094	政策的業務	継続	期限なし	事業の進め方の改善が必要	0.1	
5	0110030	学校安全対策事業	学校教育係	4,211,351	3,104,887	5,691,715			13,007,953	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.38	
6	0110035	コミュニティスクール事業	学校教育係	7,086,722	7,658,795	9,538,199	17,677,000	17,677,000	59,637,716	政策的業務	継続	期限なし	事業の進め方の改善が必要	0.74	○
7	0110040	学校支援員配置事業	教育指導室	141,672,013	142,355,142	140,859,142	146,041,000	146,041,000	716,968,297	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.78	
8	0110045	教育支援センター運営事業	教育指導室	9,220,502	8,959,402	9,941,449	10,891,000	10,891,000	49,903,353	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.23	
9	0110047	学校施設長寿命化計画策定事業	学校庶務担当			5,184,000			5,184,000	義務・政策併用事業	新規	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.4	
10	0110050	教職員住宅運営事業	学校庶務担当	13,775,563	3,022,694	3,249,094			20,047,351	施設の管理運営	継続	期限なし	事業の縮小・廃止のスケジュールを検討	0.18	
11	0110060	北部給食センター管理運営費	学校給食担当	41,723,604	41,581,458	47,269,796			130,574,858	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1	
12	0110065	堀金給食センター管理運営費	学校給食担当	21,330,617	20,661,937	21,657,146			63,649,700	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1	
13	0110070	南部給食センター管理運営費	学校給食担当	45,834,542	43,314,622	40,296,314			129,445,478	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1	
14	0110075	学校給食費徴収事業	学校給食担当	762,372	665,845	804,321			2,232,538	定型業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.75	
15	0110080	中部給食センター管理運営費	学校給食担当	44,562,305	49,003,299	41,564,843			135,130,447	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1	
16	0110085	教職員健康推進事業	学校教育係	4,927,115	5,126,205	4,918,804			14,972,124	義務業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.15	

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	学び合い人と文化を育むまち
基本方針	子どもが健やかに育つまち
基本施策名	学校教育の充実

	所属	職名	氏名
作成者	学校教育課	課長	沖 雅彦
評価者	学校教育課	部長	平林 洋一

17	0110090	小学校保健指導事業費	学校教育係	18,011,869	18,346,183	17,773,314			54,131,366	義務業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.7	
18	0110100	豊科南小学校総務管理費	学校庶務担当	14,356,347	13,327,313	15,600,880			43,284,540	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
19	0110105	豊科北小学校総務管理費	学校庶務担当	12,853,959	12,258,647	11,848,635			36,961,241	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
20	0110110	豊科東小学校総務管理費	学校庶務担当	8,762,893	8,380,870	8,455,157			25,598,920	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
21	0110115	徳高南小学校総務管理費	学校庶務担当	15,015,118	13,641,478	12,716,851			41,373,447	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
22	0110120	徳高北小学校総務管理費	学校庶務担当	15,414,028	13,973,340	13,232,775			42,620,143	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
23	0110125	徳高西小学校総務管理費	学校庶務担当	13,205,601	12,276,665	10,215,866			35,698,132	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
24	0110130	三郷小学校総務管理費	学校庶務担当	24,060,750	22,289,956	21,760,209			68,110,915	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
25	0110135	堀金小学校総務管理費	学校庶務担当	12,796,471	11,584,870	10,811,187			35,192,528	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
26	0110140	明南小学校総務管理費	学校庶務担当	9,250,320	8,277,232	8,069,775			25,597,327	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
27	0110145	明北小学校総務管理費	学校庶務担当	5,989,352	5,395,865	5,164,142			16,549,359	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
28	0110150	中学校保健指導事業費	学校教育係	10,138,698	9,851,987	10,087,476			30,078,161	義務業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.22	
29	0110155	小学校情報教育推進事業	学校教育係	38,156,526	37,948,362	46,514,443	56,663,000	90,362,000	269,644,331	政策的業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.4	
30	0110225	小学校外国語指導講師配置事業	学校教育係	24,586,677	26,985,930	28,554,654			80,127,261	定型業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.24	
31	0110235	小学校通級指導教室事業	教育指導室	219,978	284,995	342,138	394,000	394,000	1,635,111	定型業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.16	
32	0110240	小学校施設維持修繕事業	学校庶務担当	44,597,152	38,864,798	45,198,362			128,660,312	施設の管理運営	継続	期限なし	事業の進め方の改善が必要	0.64	
33	0110245	豊科南小学校施設改修事業	学校庶務担当			11,019,600	25,080,000	273,413,000	309,512,600	ハード(継続)	継続	令和 5	事業の進め方の改善が必要	0.1	
34	0110255	豊科東小学校施設改修事業	学校庶務担当		8,283,600	594,000			8,877,600	ハード(継続)	継続	令和 3	現状のまま実施することが適当	0.05	
35	0110260	徳高南小学校施設改修事業	学校庶務担当	75,839,600	377,578,800	498,983,800	10,598,000		963,000,200	ハード(継続)	継続	平成31	事業の進め方の改善が必要	0.23	
36	0110270	徳高西小学校施設改修事業	学校庶務担当	1,890,000	34,927,200	594,000	5,148,000		42,559,200	ハード(継続)	継続	令和 2	現状のまま実施することが適当	0.1	
37	0110275	三郷小学校施設改修事業	学校庶務担当	34,668,000	5,346,000	1,101,600	16,427,000	34,111,000	91,653,600	ハード(継続)	継続	令和 7以降	事業の進め方の改善が必要	0.1	
38	0110280	堀金小学校施設改修事業	学校庶務担当		1,728,000	39,204,000			40,932,000	ハード(継続)	継続	平成31	現状のまま実施することが適当	0.08	
39	0110290	明北小学校施設改修事業	学校庶務担当		1,620,000	48,489,600			50,109,600	ハード(継続)	継続	平成31	現状のまま実施することが適当	0.08	
40	0110300	豊科南中学校総務管理費	学校庶務担当	9,945,243	9,077,310	8,332,152			27,354,705	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	学び合い人と文化を育むまち
基本方針	子どもが健やかに育つまち
基本施策名	学校教育の充実

	所属	職名	氏名
作成者	学校教育課	課長	沖 雅彦
評価者	学校教育課	部長	平林 洋一

41	0110305	豊科北中学校総務管理費	学校庶務担当	12,123,836	10,116,368	9,236,144			31,476,348	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
42	0110310	穂高東中学校総務管理費	学校庶務担当	15,720,138	13,973,329	12,922,366			42,615,833	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
43	0110315	穂高西中学校総務管理費	学校庶務担当	13,955,347	12,357,784	11,622,087			37,935,218	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
44	0110320	三郷中学校総務管理費	学校庶務担当	18,661,051	17,018,104	16,102,124			51,781,279	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
45	0110325	堀金中学校総務管理費	学校庶務担当	9,929,900	8,582,902	8,331,200			26,844,002	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
46	0110330	明科中学校総務管理費	学校庶務担当	8,489,026	8,153,680	7,600,658			24,243,364	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.1	
47	0110335	中学校情報教育推進事業	学校教育係	49,523,483	44,280,410	38,696,508	56,963,000	46,117,000	235,580,401	政策的業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.43	○
48	0110390	中学校外国語指導講師配置事業	学校教育係	34,944,000	34,944,000	35,267,554	35,592,000	35,592,000	176,339,554	政策的業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.23	
49	0110395	中学生海外ホームステイ交流派遣事業	学校教育係	8,807,515	8,604,481	2,755,253	8,814,000	8,814,000	37,795,249	政策的業務	継続	令和2	事業の縮小・廃止のスケジュールを検討	0.41	
50	0110402	中学校通級指導教室事業	教育指導室			135,954	100,000	95,000	330,954	定型業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.16	
51	0110405	中学校施設維持修繕事業	学校庶務担当	25,757,141	28,521,180	30,370,831			84,649,152	施設の管理運営	継続	期限なし	事業の進め方の改善が必要	1.4	
52	0110407	中学校冷房設備等整備事業	学校庶務担当			11,395,000	402,261,000		413,656,000	ハード(新規)	新規	令和2	現状のまま実施することが適切	0.1	○
53	0110410	豊科南中学校施設改修事業	学校庶務担当			572,000			572,000	ハード(継続)	継続	令和4	現状のまま実施することが適切	0.1	
54	0110415	豊科北中学校施設改修事業	学校庶務担当	68,796,000		165,000	8,492,000		77,453,000	ハード(継続)	継続	令和2	現状のまま実施することが適切	0.05	
55	0110420	穂高東中学校施設改修事業	学校庶務担当			572,000			572,000	ハード(継続)	継続	令和4	現状のまま実施することが適切	0.1	
合計				1,073,367,859	1,295,053,830	1,484,333,852	908,751,000	768,861,000	5,530,367,541						

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	<p>児童・生徒の使用するパソコン教室の端末及び教職員の校務用端末等の計画的な更新を行い教職員の事務効率化を図りました。市費加配については、発達障がいや身体的配慮を要する児童・生徒に個別に対応することにより、当該児童・生徒が安定して学校生活を送るための支援を行いました。このことは、周りの児童・生徒にとっても落ち着いた学習環境で生活することにつながり、学力向上が図られ、学校全体の生活力と学習力を高める基盤となっています。なお、本市の厳しい財政事情等に鑑み、平成30年度から市内17小中学校に配置する市費非常勤支援員の配置基準(児童・生徒数、クラス数)を定め、全体定数(64人以内)及び各学校への配置枠(上限)を設けることで、加配数の安易な膨張を抑制しています。</p>
重点化事務事業の考え方	<p>地域住民等が学校を支援するボランティアとして多様な形態で関わることにより、児童・生徒が地域の大人との交流の中で「生きる力」を育むため、コミュニティスクール事業の一層の推進を図る必要があります。推進にあたっては、事業の中核をなす「学校応援隊」について市民への周知を図るとともに、従来からの市教委に対する「申請・承認制度」を見直すなど、学校側にとって、より活用しやすい環境を整える必要があります。</p> <p>中学校冷房設備等整備事業については、学習への快適な環境を整え、生徒が意欲を持って学べる条件整備と、熱中症予防など生徒の健康面への配慮のため小学校に引き続き中学校の普通教室にエアコンを整備します。</p>
縮減・廃止事務事業の考え方	<p>教職員住宅の廃止等については、廃止対象物件の選定を平成26年度に行い、他部局による利用希望調査等を実施しながら、令和元年度までに20棟30戸の用途廃止を行いました。引き続き、住宅の現況調査や建築経過年数、他用途への有効活用の可能性も踏まえ、廃止対象を選定することとします。</p>
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	<p>少子・高齢化が進行し、社会情勢が複雑・多様化する中、子どもたちが生き抜く力を養うために“たくましい安曇野の子ども”の育成を教育目標に掲げ、地域の人材の活用しながら様々な事業を積極的に展開していく必要があります。一方で、児童・生徒数の減少により、教育活動に様々な支障を与えることから、将来的な視野に立ちながら活力と魅力ある学校づくりの検討に着手します。</p> <p>また、将来にわたって魅力ある授業の創造と実践を図るため、国のGIGAスクール構想に沿って市内全小中学校に1人1台パソコンの導入を図り、電子黒板とともにフル活用を目指します。</p>